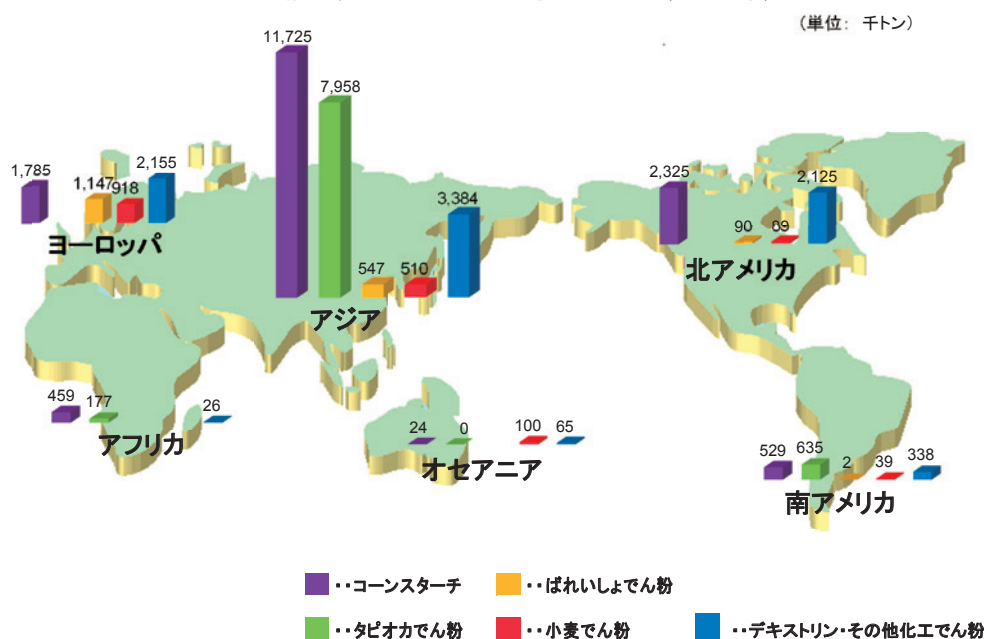


1. 世界のでん粉需給

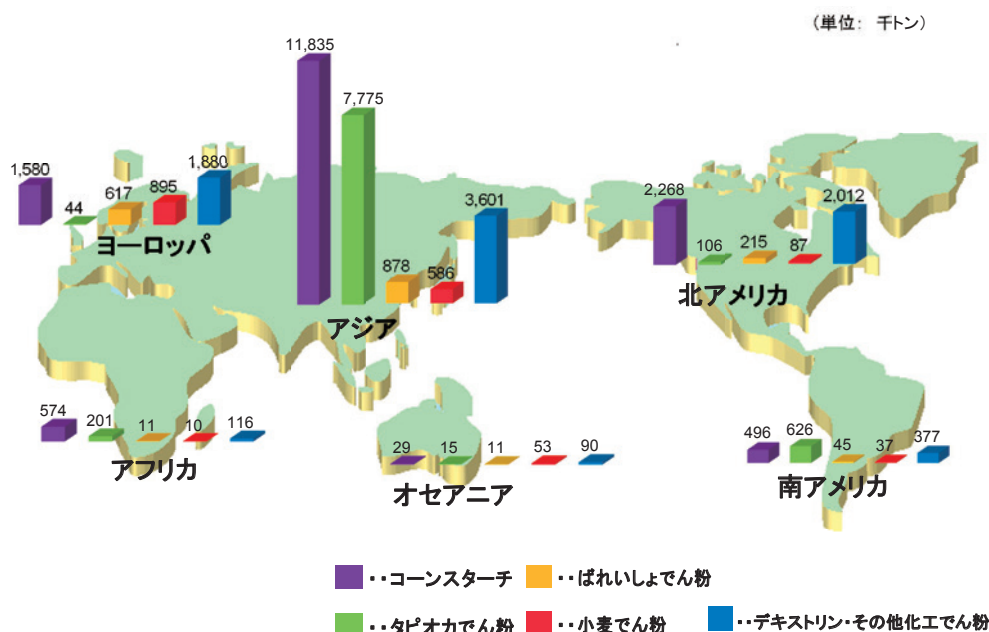
図1 絵で見る世界のでん粉生産量（2015年）



資料: LMC International ※「Global Market for Native & Modified Starches 2016」を基に機構作成
 (※農産物の需給などを調査する英国の大手民間調査会社)

注: ヨーロッパには、ロシアを含む。

図2 絵で見る世界のでん粉消費量（2015年）



資料: LMC International 「Global Market for Native & Modified Starches 2016」を基に機構作成

注: ヨーロッパには、ロシアを含む。

表1 トウモロコシ相場、タピオカ市価

年・月	シカゴトウモロコシ・期近 (セント/BU)			タイタピオカ (パーツ/kg)	
	高 値	安 値	平均値	キャッサバ 農家価格	チップ 卸売価格
2012 年	831.25	551.50	694.05	2.00	6.58
2013 年	741.25	412.00	579.77	2.13	6.61
2014 年	515.75	320.75	415.91	2.10	6.76
2015 年	433.50	347.75	376.57	2.16	6.78
2016 年	437.75	301.50	358.36	1.52	5.66
2016年8月	334.25	301.50	323.04	1.25	5.79
9	340.50	311.00	328.90	1.13	5.72
10	357.50	337.00	349.49	1.06	5.34
11	354.25	336.75	344.98	1.28	5.47
12	356.50	331.75	349.68	1.51	5.60
2017年1月	369.75	355.75	361.81	1.48	5.21
2	378.75	360.25	369.21	1.53	5.11
3	375.75	353.75	362.78	1.50	5.05
4	371.00	357.00	363.01	1.27	4.71
5	375.00	356.75	366.61	1.18	4.56
6	387.75	356.75	372.28	1.15	4.75
7	392.25	361.00	377.60	1.17	4.87
8	372.25	329.50	353.12	1.20	4.96

資料：CME Group、タイ農業協同組合省、タイ商務省

注1：チップ卸売価格は、アユタヤ県とチョンブリー県の価格を単純平均したもの。

注2：1ブッシェル（BU）は25.401キログラム。

（シカゴトウモロコシ相場の直近のデータは、当機構ホームページの「海外情報」に掲載しています。）

(<https://www.alic.go.jp/international/index.html>)

2. 日本の品目別主要輸入先国の動向

本稿中の為替レートは2017年8月末日TTS相場の値であり、1米ドル＝111円（111.42円）、1タイバーツ＝3.41円、1ユーロ＝133円（132.84円）である。

トウモロコシ・コーンスターチ

米 国

【需給動向：トウモロコシ】

生産量は上方修正の一方、消費量は下方修正

2017年9月時点の米国農務省（USDA）による2017／18穀物年度（9月～翌8月）のトウモロコシ需給予測によると、生産関連の数値は、単収が1エーカー当たり169.9ブッシェル（4.3トン、前

年度比2.7%減）に上方修正されたことに伴い、生産量も141億8400万ブッシェル（3億6029万トン、同6.4%減）に上方修正された。消費関連の数値は、国内消費量のうち飼料など向けが上方修正されたものの、エタノール向けを含む食品・種子・その他工業向けが下方修正されたことにより、総消費量は142億5000万ブッシェル（3億6196万トン、同2.3%減）に下方修正された（表2）。

【価格動向：トウモロコシ】

前月予測から下方修正

同じく2017 / 18穀物年度のトウモロコシの生産者平均販売価格は、1 ブッシェル当たり2.80 ～

3.60米ドル（311 ～ 400円）と下方修正された（表2）。これは、生産量が上方修正、消費量が下方修正されたことが影響している。

表2 米国のトウモロコシの需給見通し

区 分	－単位－	2015/16 年度	2016/17 年度 (推測値)	2017/18年度					
				(5月予測)	(6月予測)	(7月予測)	(8月予測)	(9月予測)	前年度比 (増減率)
作付面積	(百万エーカー)	88.0	94.0	90.0	90.0	90.9	90.9	90.9	▲3.3%
収穫面積	(百万エーカー)	80.8	86.7	82.4	82.4	83.5	83.5	83.5	▲3.7%
単収	(ブッシェル/エーカー)	168.4	174.6	170.7	170.7	170.7	169.5	169.9	▲2.7%
国内生産量	(百万ブッシェル)	13,602	15,148	14,065	14,065	14,255	14,153	14,184	▲6.4%
輸入量	(百万ブッシェル)	68	55	50	50	50	50	50	▲9.1%
期首在庫	(百万ブッシェル)	1,731	1,737	2,295	2,295	2,370	2,370	2,350	35.3%
総供給量	(百万ブッシェル)	15,401	16,940	16,410	16,410	16,675	16,573	16,585	▲2.1%
国内消費量	(百万ブッシェル)	11,763	12,295	12,425	12,425	12,475	12,450	12,400	0.9%
飼料など向け	(百万ブッシェル)	5,114	5,435	5,425	5,425	5,475	5,450	5,475	0.7%
食品・種子・その他工業向け	(百万ブッシェル)	6,648	6,870	7,000	7,000	7,000	7,000	6,925	0.8%
エタノール向け	(百万ブッシェル)	5,224	5,435	5,500	5,500	5,500	5,500	5,475	0.7%
輸出量	(百万ブッシェル)	1,901	2,295	1,875	1,875	1,875	1,850	1,850	▲19.4%
総消費量	(百万ブッシェル)	13,664	14,590	14,300	14,300	14,350	14,300	14,250	▲2.3%
期末在庫	(百万ブッシェル)	1,737	2,350	2,110	2,110	2,325	2,273	2,335	▲0.6%
期末在庫率	(%)	12.7	16.1	14.8	14.8	16.2	15.9	16.4	1.7%
生産者平均販売価格	(米ドル/ブッシェル)	3.61	3.35	3.00-3.80	3.00-3.80	2.90-3.70	2.90-3.70	2.80-3.60	▲16.4-7.5%

資料：USDA/WAOB「World Agricultural Supply and Demand Estimates」

注1：年度は、9月～翌8月。

注2：1 エーカーは0.4047ヘクタール、1 ブッシェルは25.401キログラム。

【貿易動向：トウモロコシ】

7月の輸出量は前年同月から大幅に減少

2017年7月のトウモロコシ輸出量は、474万4333トン（前年同月比18.6%減、前月比4.0%減）と前年同月を大幅に下回った（図3）。同月の国別輸出量は、次の通り。

メキシコ 128万9892トン
（前年同月比15.4%増、前月比6.8%減）

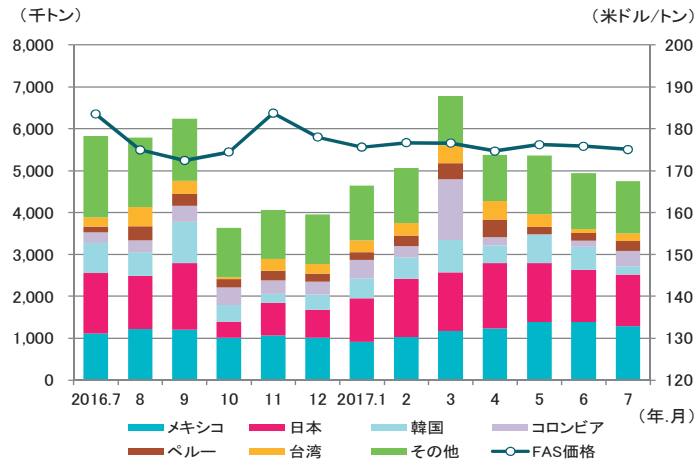
日本 123万962トン
（同14.6%減、同1.5%減）

コロンビア 37万3461トン
（同51.2%増、同2.4倍）

また、同月の輸出価格（FAS^(注)）は、1トン当たり175.06米ドル（1万9432円、前年同月比4.6%安、前月比0.4%安）と前年同月からやや下落した。

（注）Free Alongside Shipの略。貨物を船側に付けた段階で支払われる価格。FOB価格と異なり、横持ち料（倉庫間の移動費）、積み込み料などは含まれていない。

図3 米国のトウモロコシ輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」
注：HSコード100590

【貿易動向：コーンスターチ】

7月の輸出量は9カ月連続で前年同月比増

2017年7月のコーンスターチ輸出量は、8359トン（前年同月比38.7%増、前月比16.9%減）と9カ月連続で前年同月を上回った（図4）。同月の国別輸出量は、次の通り。

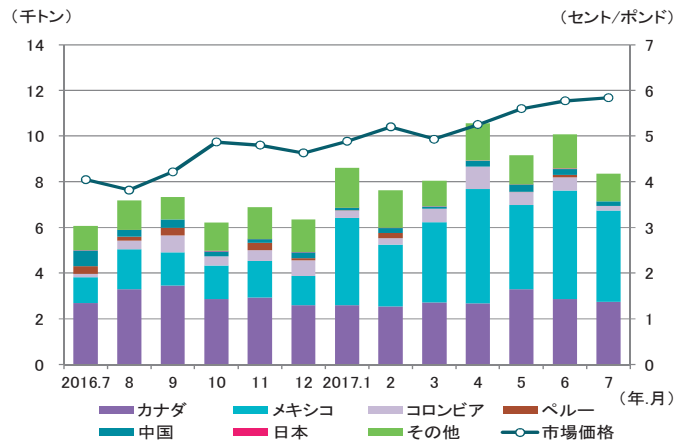
メキシコ	4003トン
（前年同月比3.6倍、前月比15.6%減）	
カナダ	2743トン
（同1.5%増、同4.3%減）	

中国	205トン
（同69.4%減、同18.0%減）	
コロンビア	200トン
（同19.8%増、同65.7%減）	

また、同月の中西部市場のコーンスターチ価格は、1ポンド^(注)当たり5.84セント（6.5円、前年同月比44.2%高、前月比1.2%高）と前年同月から大幅に上昇した。

（注）1ポンドは0.45キログラム。

図4 米国のコーンスターチ輸出量および市場価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」、USDA/ERS
注1：HSコード110812

注2：価格は米国中西部市場における製粉業者の純費用（Net Cost）。

なお、純費用については、トウモロコシ1ブッシェル当たり平均31.5ポンド（1キログラム当たり約0.56キログラム）のでん粉が含まれているものとして、計算されている。

タピオカでん粉

タイ

【価格動向】

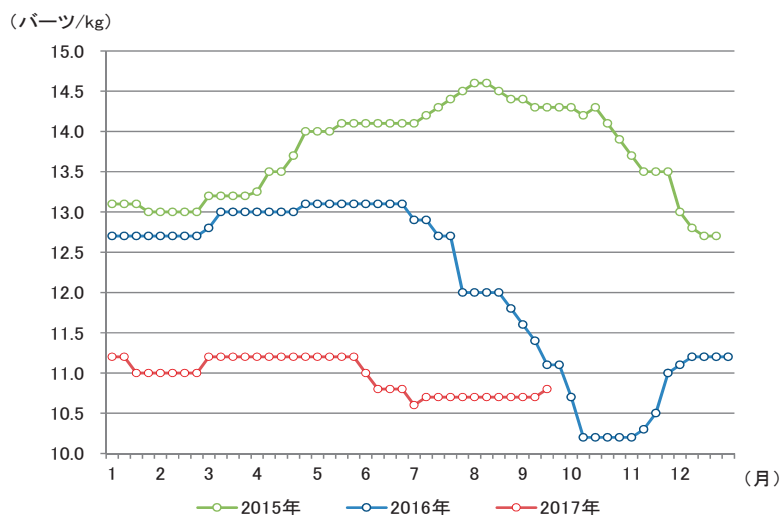
タピオカでん粉国内価格、キャッサバ農家価格ともに低水準で推移

タイタピオカでん粉協会（TTSA）によると、2017年9月第2週のタピオカでん粉の国内価格

は、1キログラム当たり10.8バーツ（37円、前年同期比2.7%安、前週比0.9%高）と前年同期をわずかに下回っている（図5）。

また、8月のキャッサバ農家価格は、1キログラム当たり1.20バーツ（4.1円）と前年同月を下回った（表1）。

図5 タイのタピオカでん粉価格の推移



資料：TTSA「Weekly Price of Tapioca Starch」

注：当該週の特定期の価格。

【貿易動向】

7月の輸出量は前年同月から大幅に増加

2017年7月のタピオカでん粉輸出量は、23万878トン（前年同月比43.4%増、前月比15.8%減）と前年同月を大幅に上回ったものの前月をかなり下回った（図6）。同月の国別輸出量は、次の通り。

中国 12万1446トン

（前年同月比72.4%増、前月比5.6%減）

マレーシア 2万3422トン

（同61.3%増、同82.5%増）

台湾 1万9485トン

（同11.4%減、同21.3%減）

インドネシア 1万9259トン

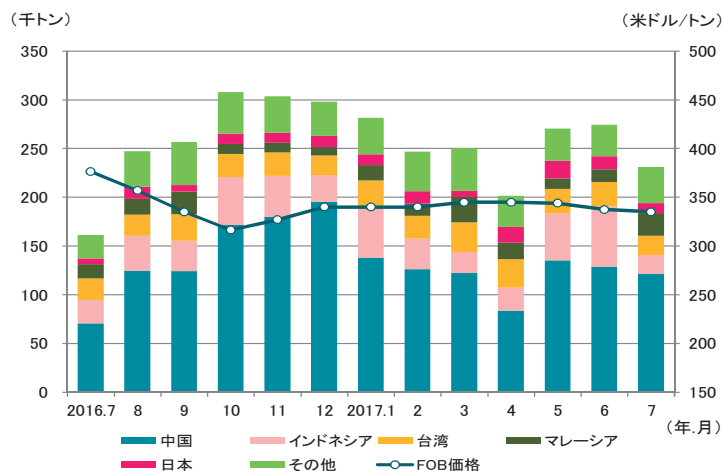
（同20.3%減、同69.0%減）

日本 1万154トン

（同75.3%増、同26.0%減）

また、同月の輸出価格（FOB・バンコク）は、1トン当たり335米ドル（3万7185円、前年同月比11.0%安、前月比0.7%安）と引き続き前年同月を下回って推移している（図6）。

図6 タイのタピオカでん粉輸出力および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」、TTSA「Weekly Price of Tapioca Starch」
注：HSコード110814

コラム 米国のでん粉輸出入状況

米国は、世界のでん粉需給に影響を及ぼす世界有数のでん粉生産・消費国である。本稿では、2016年の米国のでん粉輸出入について紹介する。

1. 輸出

米国が輸出する天然でん粉のうち、最も多いのはコーンスターチであり、これは中国とともに世界有数のトウモロコシ生産国であることが関係している（表1）。最大の輸出先は隣国カナダで、全体の4割以上を占めており、次いでメキシコ、コロンビアとなっている。小麦でん粉、ばれいしょでん粉、タピオカでん粉も世界各国へ輸出しているが、コーンスターチと同様、カナダへの輸出が多い。なお、小麦でん粉については、カリブ海諸国であるトリニダード・トバゴ向けがカナダを上回る577トンとなっている。コーンスターチなどの天然でん粉を原料とする化工でん粉も輸出しており、その輸出量は、コーンスターチのおよそ4倍と輸出でん粉の中で最も多い。

表1 米国の国別品目別でん粉輸出力（2016年）

（単位：トン）

品目 HSコード	小麦でん粉 1108.11			コーンスターチ 1108.12			ばれいしょでん粉 1108.13			タピオカでん粉 1108.14			化工でん粉 3505.10		
	輸入先国	輸入量	シェア	輸入先国	輸入量	シェア	輸入先国	輸入量	シェア	輸入先国	輸入量	シェア	輸入先国	輸入量	シェア
第1位	トリニダード・トバゴ	577	27.4%	カナダ	34,532	42.2%	カナダ	3,347	32.3%	カナダ	437	38.5%	カナダ	83,925	27.2%
第2位	カナダ	481	22.8%	メキシコ	16,629	20.3%	チリ	3,020	29.1%	オランダ	235	20.7%	中国	37,291	12.1%
第3位	メキシコ	268	12.7%	コロンビア	4,673	5.7%	メキシコ	2,492	24.0%	タイ	117	10.3%	メキシコ	37,187	12.1%
第4位	ブラジル	170	8.1%	ペルー	3,568	4.4%	中国	1,149	11.1%	ブラジル	77	6.8%	ドイツ	14,806	4.8%
第5位	グアテマラ	148	7.0%	中国	2,957	3.6%	ベネズエラ	96	0.9%	インドネシア	71	6.3%	コロンビア	13,460	4.4%
—	その他	463	22.0%	その他	19,510	23.8%	その他	263	2.5%	その他	199	17.5%	その他	121,374	39.4%
全輸入量	—	2,107	100.0%	—	81,869	100.0%	—	10,367	100.0%	—	1,136	100.0%	—	308,043	100.0%

資料：「Global Trade Atlas」

注：四捨五入の関係から、合計と内数は必ずしも一致しない。

2. 輸入

米国は、でん粉の主要輸出国でありながら、多くの輸入も行っている。最も輸入量が多いのはばれいしょでん粉で、多くを主要生産地域であるヨーロッパから輸入している（表2）。次いでタピオカでん粉、化工でん粉となっており、タピオカでん粉は世界で最も生産量の多いタイが約8割を占めている。一方、化工でん粉はタイやフランスなどさまざまな国から輸入している。化工でん粉は、各輸入先国で主に生産される天然でん粉を原料とすることが多いため、輸入される化工でん粉の主原料はタイはタピオカでん粉、フランスはばれいしょでん粉と考えられる。

表2 米国の国別品目別でん粉輸入量（2016年）

（単位：トン）

品目 HSコード	小麦でん粉 1108.11			コーンスターチ 1108.12			ばれいしょでん粉 1108.13			タピオカでん粉 1108.14			化工でん粉 3505.10		
	輸入先国	輸入量	シェア	輸入先国	輸入量	シェア	輸入先国	輸入量	シェア	輸入先国	輸入量	シェア	輸入先国	輸入量	シェア
第1位	カナダ	14,739	68.5%	カナダ	58,714	89.5%	ドイツ	26,281	26.6%	タイ	79,003	82.2%	タイ	26,419	27.6%
第2位	豪州	4,500	20.9%	ドイツ	1,840	2.8%	カナダ	20,459	20.7%	ブラジル	6,022	6.3%	フランス	11,610	12.1%
第3位	香港	1,234	5.7%	オーストリア	1,281	2.0%	オランダ	20,073	20.3%	ベトナム	4,003	4.2%	カナダ	9,516	9.9%
第4位	中国	571	2.7%	フランス	985	1.5%	デンマーク	11,620	11.8%	パラグアイ	3,455	3.6%	オランダ	9,438	9.8%
第5位	ベルギー	177	0.8%	イタリア	649	1.0%	ポーランド	8,350	8.5%	カンボジア	783	0.8%	中国	7,692	8.0%
—	その他	291	1.4%	その他	2,136	3.3%	その他	11,957	12.1%	その他	2,794	2.9%	その他	31,197	32.5%
全輸入量	—	21,512	100.0%	—	65,605	100.0%	—	98,740	100.0%	—	96,060	100.0%	—	95,872	100.0%

資料：「Global Trade Atlas」

注：四捨五入の関係から、合計と内数は必ずしも一致しない。

ベトナム

【生産動向】

6月の作付面積は前年同月比増

ベトナムの調査会社AgroMonitorによると、2017年6月の調査では、キャッサバの作付面積は、北部で気温が高くキャッサバの作付けに適さない状態だったため、作付けが行なわれた地域が少なかったこともあり、前年同月を下回ったものの、南部では、2017年6月時点で最も作付面積の大きい中央高原地域で、5月下旬に収穫が終わり6月から新たな作付けが始まったことなどから、前年同月比3.4%増の39万8604ヘクタールと前年同月をやや上回った（表3）。

キャッサバの供給動向を見ると、主産地である南東地域のタイニン省では、6月の長雨の影響によりキャッサバの生育が遅れ、でん粉含有率も低いため、生産者が収穫を遅らせたことに加え、トレーダーによると、この長雨により圃場が冠水し、キャッサバの根腐れ病なども発生し、同省の主要なでん粉工場には、主にカンボジア産が供給された。6月は、カンボジアで雨期が始まり、収穫や輸送が困難となったことなどから供給量自体はそれほど多くなく、稼働を停止していたでん粉工場もあったが、7月に入ると、カンボジアの気候が極めて良好となったことから、同国からの供給量が急増し、稼働を再開している。

表3 ベトナムのキャッサバ作付面積

(単位：ヘクタール)

		2016年6月	2017年6月	前年同月比 (増減率、%)
北 部	紅河デルタ地域 (Red River Delta)	4,970	3,503	▲ 29.5
	北部内陸山岳地域 (Northern Midland and Mountainous Region)	95,472	83,548	▲ 12.5
	北部中央地域 (North Central Region)	23,358	30,858	32.1
	小 計	123,800	117,909	▲ 4.8
南 部	南部沿岸地域 (South Central Coastal Region)	70,178	80,424	14.6
	中央高原地域 (Central Highlands)	119,710	122,824	2.6
	南東地域 (Southeastern Region)	68,802	74,225	7.9
	メコン河デルタ地域 (Mekong River Delta)	2,887	3,222	11.6
	小 計	261,577	280,695	7.3
	合 計	385,377	398,604	3.4

資料：AgroMonitor「CASSAVA & STARCH MONTHLY REPORT-June 2017」

注1：原資料はベトナム農業農村開発省。

注2：2017年6月15日時点の推計値。

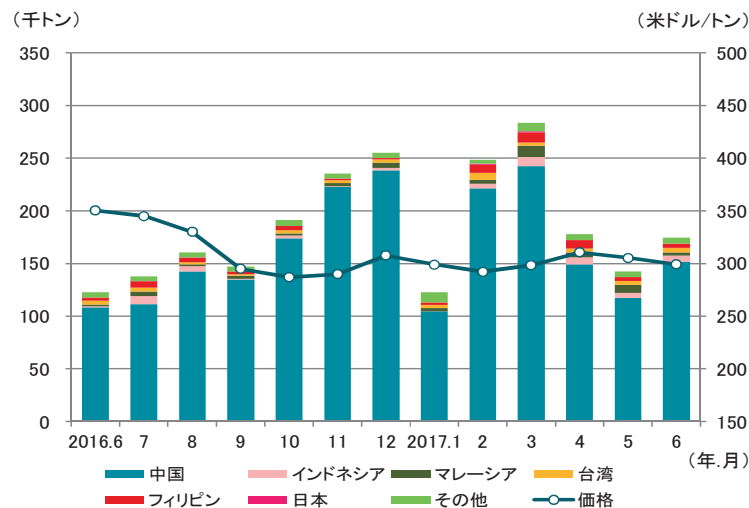
注3：四捨五入の関係から、合計と内数は必ずしも一致しない。

【貿易動向】

6月の輸出量は前年同月および前月から大幅に増加

AgroMonitorによると、2017年6月のタピオカでん粉輸出量は、17万4329トン（前年同月比42.0%増、前月比22.5%増）と前年同月および前月を大幅に上回った（図7）。これは、輸出量が少なかった前月から反発し、最大の輸出先である中国向けが前月を29.2%上回る15万1779トンとなったことが要因である（図8）。

図7 ベトナムのタピオカでん粉輸出量および輸出価格の推移

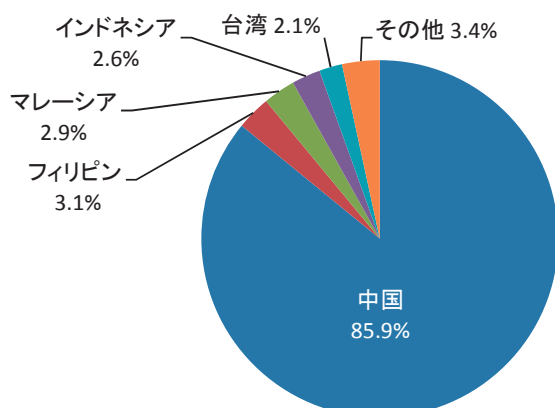


資料：ベトナム関税総局のデータを基にAgroMonitor作成

注1：HSコード110814

注2：価格は、中国向け輸出のCFR（Cost and Freightの略。輸入港までの海上運賃が売主の負担となり、危険負担は本船に船積みしたときに終了する契約条件）平均価格。

図8 ベトナムの国別タピオカでん粉輸出割合（2017年1～6月）



資料：ベトナム関税総局のデータを基にAgroMonitor作成
注：HSコード110814

ばれいしょでん粉

E U

【貿易動向】

7月の輸出量は前年同月および前月からかなり減少

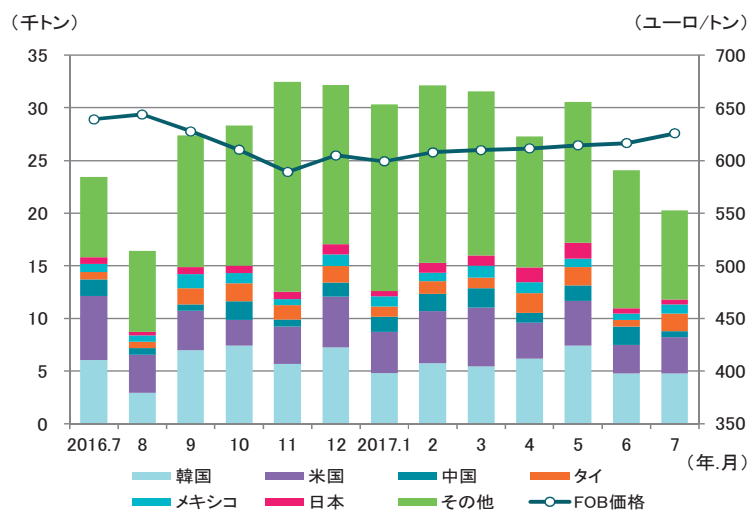
2017年7月のばれいしょでん粉輸出量は、2万228トン（前年同月比13.7%減、前月比15.9%減）と前年同月および前月をかなり下回った（図9）。同月の国別輸出量は、次の通り。

韓国 4791トン
（前年同月比20.8%減、前月比0.2%増）

米国 3399トン
（同44.0%減、同26.6%増）
タイ 1651トン
（同2.4倍、同2.5倍）
日本 440トン
（同29.0%減、同9.5%減）

また、同月の輸出価格（FOB）は、1トン当たり626ユーロ（8万3258円、前年同月比2.1%安、前月比1.5%高）と7カ月連続で前年同月を下回った。

図9 EUのばれいしょでん粉輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」

注：HSコード110813

化工でん粉

デキストリンおよびその他の化工でん粉（以下「化工でん粉」という）の主要輸出国の、主要仕向け先国別輸出量および輸出価格は以下の通り。

タイ

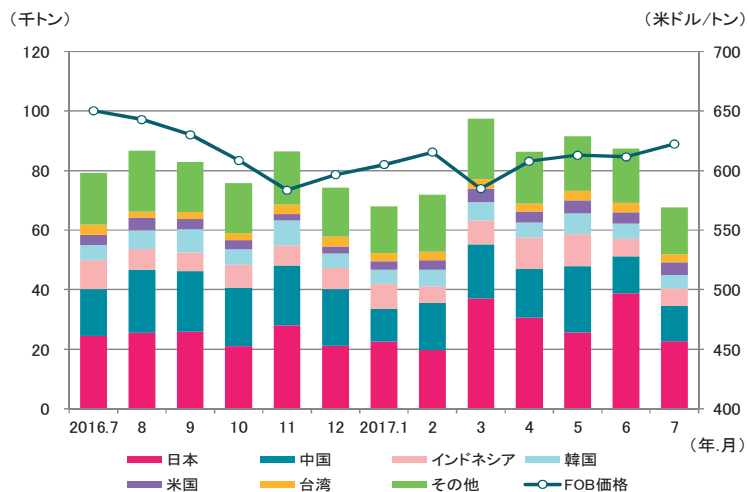
【貿易動向】

7月の輸出量は前年同月および前月から減少

2017年7月の化工でん粉の輸出量は、6万7750トン（前年同月比14.5%減、前月比22.5%減）と前年同月および前月を下回った（図10）。同月の国別輸出量は、次の通り。

日本	2万2728トン
	（前年同月比6.7%減、前月比41.4%減）
中国	1万1801トン
	（同25.5%減、同4.9%減）
インドネシア	5996トン
	（同38.4%減、同0.1%減）
韓国	4383トン
	（同14.9%減、同12.4%減）

図10 タイの化工でん粉の輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」
注：HSコード350510

米 国

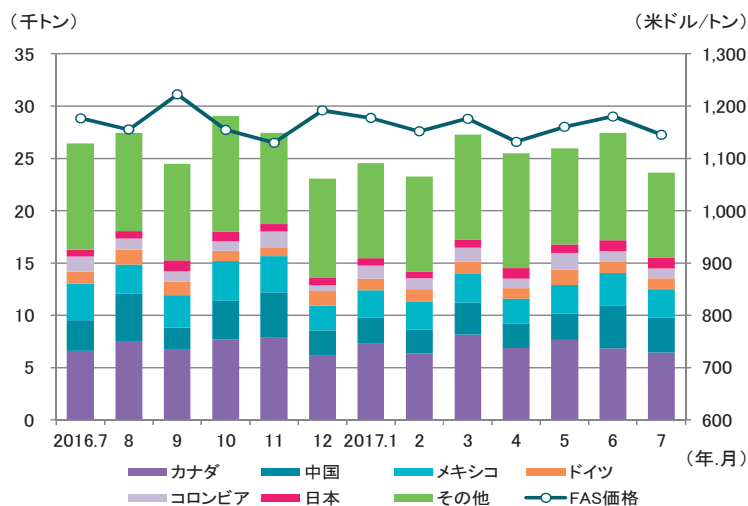
【貿易動向】

7月の輸出量は前年同月および前月からかなり減少

2017年7月の化工でん粉の輸出量は、2万3624トン（前年同月比10.7%減、前月比13.9%減）と前年同月および前月をかなり下回った（図11）。同月の国別輸出量は、次の通り。

カナダ	6452トン
（前年同月比2.2%減、前月比5.6%減）	
中国	3297トン
（同11.8%増、同19.2%減）	
メキシコ	2729トン
（同22.1%減、同12.9%減）	
ドイツ	1068トン
（同7.1%減、同2.8%減）	
日本	987トン
（同59.2%増、同2.3%減）	

図11 米国の化工でん粉の輸出量および輸出価格の推移



資料：「Global Trade Atlas」
注：HSコード350510

中国

【貿易動向】

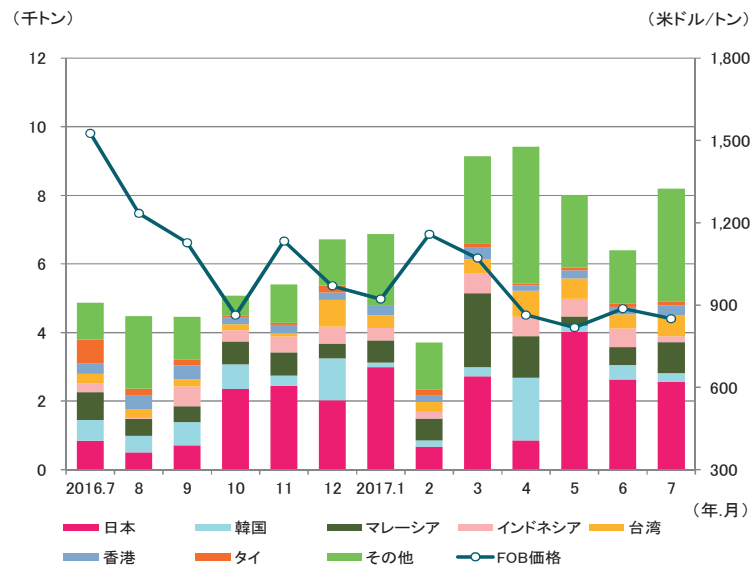
7月の輸出量は前年同月および前月から大幅に増加

2017年7月の化工でん粉の輸出量は、8190トン（前年同月比68.3%増、前月比27.9%増）と前年同月および前月を大幅に上回った（図12）。同月

の国別輸出量は、次の通り。

日本	2556トン
	（前年同月比3.0倍、前月比2.9%減）
マレーシア	902トン
	（同11.4%増、同72.1%増）
台湾	617トン
	（同2.3倍、同47.3%増）

図12 中国の化工でん粉の輸出量および輸出価格の推移



E U

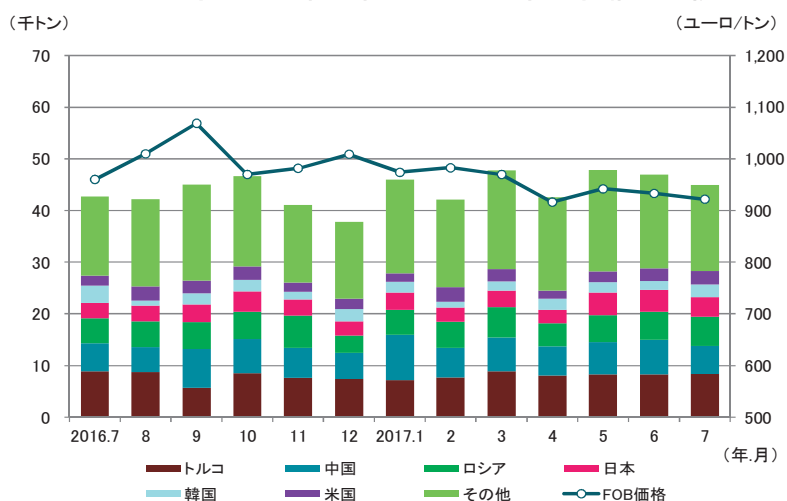
【貿易動向】

7月の輸出量は前年同月からやや増加

2017年7月の化工でん粉の輸出量は、4万4971トン（前年同月比5.4%増、前月比4.1%減）と前年同月をやや上回ったものの前月をやや下回った（図13）。同月の国別輸出量は、次の通り。

トルコ	8345トン
	（前年同月比5.7%減、前月比0.3%増）
ロシア	5635トン
	（同16.3%増、同3.6%増）
中国	5446トン
	（同0.1%増、同18.4%減）
日本	3781トン
	（同27.1%増、同10.8%減）

図13 EUの化工でん粉の輸出量および輸出価格の推移



豪 州

【貿易動向】

7月の輸出量は前年同月および前月から減少

2017年7月の化工でん粉の輸出量は、1983トン（前年同月比22.0%減、前月比4.7%減）と前年

同月および前月を下回った（図14）。同月の国別輸出量は、次の通り。

日本	1075トン
（前年同月比43.7%減、前月比20.9%増）	
ニュージーランド	270トン
（同76.5%増、同19.5%増）	

図14 豪州の化工でん粉の輸出量および輸出価格の推移

